

静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会

会 報

第573号

発行日 令和 5年 10 月 25 日

担当校 焼津市立小川小学校

〒425-0033 焼津市小川2525

TEL 054-624-3117

FAX 054-623-5854

～令和5年度は、小川小学校創立150年～

本校は、「貫誠」を校訓に掲げ、代々「共生意識」と「主体性」の視点が盛り込まれている学校教育目標『心豊かで たくましい小川っ子』の育成に向け、教育活動を継続しています。

本校には、特別支援学級(知的)4 学級(自閉・情緒)1 学級と通級指導教室(ことば(言語)1 教室、まなび(発達)2 教室、幼児ことば1 教室)があります。発達障害や言語障害で支援が必要な児童(本校児童・市内の3小学校児童49名・幼稚園20名)が通っています。



小川小キャラクター長寿松ドラゴン

僕は今までケンカしちゃったけど、まあいいかって思えるようになったよ。だから、やりたいことがあっても、すぐいかずに待てるようになりたい。今年のめあては忍耐にする！(4年男子児童)

この言葉は、去年からまなびの教室に通っていた A くんがめあてを決める話し合いの中で担当教諭に話した言葉です。控室にいた職員にも聞こえるくらい大きな声で自信に満ち溢れていました。通級教室は「1 週間に1時間」という限られた教室ですが、A くんは、枠の中でしっかり心の土を豊かに耕し、たくましく成長しています。これからも本校の通級指導教室が子供たちの夢に共感できる存在でありたいと考えています。

小川小「ことばの教室」

「まなびの教室」

「幼児ことばの教室・プレイルーム」



教室には認知機能を高める玩具や教具のほか、隣にはプレイルームを設置し、学習前に体を動かして集中力を高めたり、バランス感覚を養ったりするような工夫をしています。

親子で楽しく運動遊び

体を使うことは、成長過程においてとても大切なことです。体幹を鍛えたり、バランスを整えたりすることで、長時間の姿勢保持や心が安定することへとつながります。通級でもトランポリンやバランスボールを取り入れ、体や感覚を使う活動を取り入れています。

今回は、親子で楽しくできる運動遊びを紹介します。ぜひ、親子での触れ合い時間に御家庭でもやってみてください。

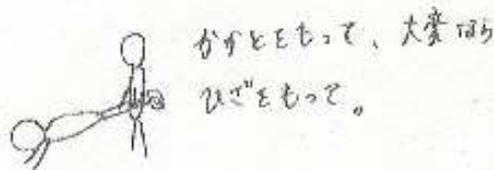
①風船バレー、風船リレー

眼の動きを鍛えたり、優しくタッチする感覚（力加減）を覚えたりできます。



②わにさん歩き、手押し車

腕や肩の筋力を鍛える。転んだ時に、手がでやすくなるため、怪我をしにくくなります。



③ボールとりっこゲーム、ボール同時投げゲーム

眼の動きを鍛えたり、右手と左手で別の動きをするため、頭をつかったりします。また、夢中になると相手の腕や体に手があたってしまうことがあるため、「ごめんね」と謝る練習にもなります。（体がぶつかっても仕方のないこと、きちんと謝ることなど、ゲームを通して学ぶことができるため、普段の生活の中でイライラをコントロールできます。）

※ 片手にボールを1個もち、自分のボールを落とさないように相手のボールをおとす。

※ 片手にボールを1個もち、「せーの」で同時に投げてキャッチ。

1人はワザバニ。もう1人はよそ投げてキャッチ。

